

新型コロナウイルスに関連するプレスリリース上の表現について

2020年4月10日
株式会社PR TIMES

平素、PR TIMESをご活用いただきまして誠にありがとうございます。
PR TIMESサポート&サクセスチームでございます。

新型コロナウイルスが世界的に蔓延する中、1日も早い事態の収束を願い、皆様のご健康を心よりお祈りしております。

現在、弊社サービスにおいても、新型コロナウイルス感染症に関連する「イベント情報」や「対策・対応情報」、「支援情報」といった様々なプレスリリースが多く発信されております。多くの生活者やメディアに向けて有益な情報をご発信いただいておりますことに、心よりお礼申し上げます。

しかしながら、昨今のご配信におきまして、誤解を招いたり、薬機法等の関連法案に抵触する恐れのある表現をお見受けし、ご連絡させていただくこともございます。

大変恐縮ではございますが、新型コロナウイルスに関するご配信におかれましては、広報・PR担当の皆様へ改めてご留意いただきたい事項を以下にご案内させていただきます。お役立ていただけますと幸いです。

◆コロナウイルス予防効果に関する表現について

コロナウイルス予防に効果的な物質は現在実証されておらず、医薬品以外において特定疾患に対する身体的効果効能を謳うことは薬機法にて禁止されております。
そのため、PR TIMESでは、あらゆる商材において効果効能と紐づけた、もしくは想起される表現を控えていただいております。

消費者庁公表【新型コロナウイルスに対する予防効果を標ぼうする商品の表示に関する改善要請等及び一般消費者への注意喚起 について】

https://www.caa.go.jp/notice/assets/200310_1100_representation_cms214_01.pdf

厚生労働省公表【医薬品等適正広告基準の解説及び留意事項等について】

<https://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-11120000-Iyakushokuhinkyoku/0000179263.pdf>

◆コロナウイルスに関する対策の告知について

大変恐れ入りますが、PR TIMESでは新型コロナウイルス関連情報に限らず全てのプレスリリースにおいて、時節や情勢にちなんで既に展開中の自社サービスや製品をご紹介いただくことや、自社の見解や考えなどをコラム形式またはそれに類似した形式にて配信いただくことをご遠慮いただいております。

(ご配信いただけない例)

- ・既存のコロナウイルス対策ページなどのサービスサイトにコンテンツを追加した内容を主旨とするもの
- ・既存のサービスや商材を活用した新型コロナウイルス対策方法やテクニックの紹介を主旨とし、新たな取り組みや機能の含まれないもの

また、時節にあわせたメディア向けの情報提供の場合、メディア限定公開でのご配信をお願いしております。ご配信にあたりご留意いただけますと幸いです。

弊社オウンドメディア「PR TIMES MAGAZINE」にて、新型コロナウイルスに関するプレスリリース事例や各企業様の広報活動についておまとめし、発信させていただいております。対応にあたりご参考の一つとなりますと幸いです。

<https://prtimes.jp/magazine/tag/コロナウイルス/>

「新型コロナウイルス」に関する情報の取扱いには十分な配慮が求められますので、是非この機会に社内への周知や公開情報の見直しをご検討ください。

ご不明点やご質問などございましたら、以下サポート&サクセスチーム宛てに気軽にご相談いただけますと幸いに存じます。

=====

▼PR TIMESサポート&サクセスチームへのお問い合わせフォーム

<https://taylori.com/form/1f80a06fde99c4f33be888ac560c15421569a670>

=====

広報ご担当者の皆様、並びに関係者の皆様おかれましても、体調には十分お気をつけいただきながらお過ごしくださいませ。

今後とも何卒よろしく願いいたします。